

第4次多治見市情報化計画の策定経緯と概要について

1. 経緯

前計画の第3次多治見市情報化計画が平成31(令和元)年度をもって期間満了となったため、令和2年度から令和5年度までの4か年を計画期間とした第4次多治見市情報化計画を策定した。

2. 第3次計画実施施策の評価と第4次計画への課題

(1) 第3次計画実施施策の評価

| 基本施策(柱) | 施策数 | 施策の評価 | | | | | | | 次期計画への引継 | | | |
|-------------------|-----|-------|-------|------|------|-------|-------|--------|----------|-----|----|----|
| | | 継続中 | | | | 完了・終了 | | | 拡大 | 同規模 | 縮小 | 完了 |
| | | 目標以上④ | 目標通り⑤ | 実施中⑥ | 準備中⑦ | 目標以上⑧ | 目標通り⑨ | 廃止・中止⑩ | | | | |
| ① にぎわいと活力を創出する情報化 | 12 | 1 | 8 | | 1 | | 2 | | 1 | 9 | | 2 |
| ② 安全・安心に寄与する情報化 | 8 | | 5 | 2 | | | 1 | | 1 | 6 | | 1 |
| ③ 情報化による行政運営の効率化 | 10 | 1 | 4 | 2 | | | 3 | | | 7 | | 3 |
| 合計 | 30 | 2 | 17 | 4 | 1 | | 6 | | 2 | 22 | | 6 |

(2) 第3次計画から第4次計画への主な課題

- ア. ホームページの周知と情報鮮度の確保
- イ. SNS等の情報発信媒体の周知と適切な情報発信媒体の選択
- ウ. 災害発生前及び発生時の情報伝達の多重化
- エ. ソーシャルエンジニアリング*等に対する職員の意識の向上

(※人の心理的な隙や行動のミスによって情報を搾取する方法)

- オ. 職員の情報リテラシー、PCスキル向上
- カ. マイナンバーの利活用のための情報収集
- キ. AI(人工知能)、RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の活用による業務効率化の検討
- ク. 市民に対する正しい知識の周知・啓発、高齢者に対する情報提供の拡充

3. 第4次計画の概要

第2次、第3次と継続して計画の柱としてきた「にぎわいと活力」「安全・安心」「行政運営の効率化」という政策の柱を引き継ぎつつ、基本方針・基本施策を策定。計画期間は第7次総合計画にあわせ4か年とした。

(1) 計画期間

令和2年度から令和5年度までの4年間

(2) 基本方針

安全・安心で豊かさを感じる多治見の情報化

(3) 基本施策－政策の柱－

- ① 安全・安心に寄与する情報化
- ② 魅力を高めにぎわいと活力を創出する情報化
- ③ 市民サービスを充実させる情報化
- ④ 行政運営の基盤を支える情報化

